

やまと

広報

11月号

2021 No. 278



- 02-03 特集1 大和村の未来は「わたしの未来」
- 04-05 特集2 受け継がれた役割～名音のクガツクンチ～
- 06-09 シマの話題
- 10-11 私たちの健康、ほか
- 12-13 お知らせ
- 14-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか

こんな大和村になったらいいな

11月3日、大和村防災センターにおいて、農業、水産、観光、子育て、学生などの各分野から22名に集まっていただき、アイデアを聞き取りました。大和村地方創生推進アドバイザーの勝眞一郎先生（サイバー大学IT総合学部教授）が進行を務め、そこで出た意見をグラフィックレコーダーがその場でイラスト化。参加者の視覚を通し共通の理解を深めました。5日には、役場職員を対象に同様のワークショップを行いました。この意見を参考に、役場内で計画としてまとめ上げていきます。この計画をイラスト化し来年、皆さまにお配りしますので、完成までお待ちください。



グラフィックレコーダー…言葉だけでなくイラストで議論の内容を可視化することで、参加者に共通の理解を持たせるグラフィックレコーディングにおいてイラストを描く人。



こんな意見がありました

- ・ 集落内に気軽に立ち寄れて人に会えるような場所があったらな
- ・ 最期は家で暮らせたらな・ひとり親家庭への支援拡充を
- ・ 移動手段がないのが不安・ゴミゼロを目指す
- ・ 環境を配慮した工事を ・ オーバーツーリズム対策は必須
- ・ 休耕地に一面の花を！・学校で方言を教える
- ・ 国内の交換留学制度があったらな・世代間で交流を増やそう
- ・ Uターン者支援を・議会内容のアピールを
- ・ 役場の職員が集落に来て用件を聞く日がほしい、などなど



みなさんのアイデアお聞かせください。

右の各分野について、今の大和村の「いいね！」と思うところと、「こんなことをやっていきたいね！」と思うことをぜひ教えてください！

大和村役場企画観光課までご連絡ください。
電話 0997-57-2117 E-mail: kikaku@vill.yamato.lg.jp
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100



特集1 大和村の未来は「わたしの未来」



大和村総合振興計画を知っているという方はいらっしゃいますか？おそらく「何それ!？」と思う方がほとんどではないでしょうか。それもそのはず、村民の皆さんの目に触れる機会があまりなかったのですから。

大和村総合振興計画…10年ごとに定めている計画で村の指針となるもの。現在は、第5次大和村振興計画に基づき村政を行っています。今年度は第6次計画を策定する年にあたります。



しかし、それではいけない！

10年間の大切な指針を作ったのにあまり知られていない。そんなことではいけませんよね。総合振興計画は、村の方針を示す大事な道しるべ。その道の上を村民全員が歩いているのです。大和村の未来は村民皆さんの未来でもあります。これから10年後に小さくとも光り輝き続ける大和村であるために、いま私たちはどのような道しるべを作るべきなのでしょう。

わたしたちが作る総合振興計画へ

そこで、次の10年の指針となる第6次計画の策定年にあたる今年、施策をすすめる職員はもちろん、この計画の主役である村民の皆さんも参加して「わたしたちの大和村」を実現できる将来計画になるよう次の2つに取り組みます。

①みなさんの思いを知りアイデアを取り入れる

これまで役場内部だけで策定していましたが、皆さんが大和村のことをどう思っているのか、大和村が将来どうなっていて欲しいのか、どういうことに不満があるのか、率直なご意見を聞き取る場を設けました。

②一目瞭然！ ビジョンマップを作る

これまでは策定して製本して書棚に並んでいたものですが、今回は、より多くの方の目に触れ、わかりやすく伝えられるようこの将来計画をイラストで表すことにしました。各家庭でも冷蔵庫などに貼っていただき毎日目にするようなマップにすることで、どんな村を目指しているのか、皆さんが自らの役割を認識し共有できるようにしたいのです。

総合振興計画 6つの基本分野

- | | | |
|---|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. 子育て・福祉分野
高齢者福祉・介護・児童福祉など | 2. 生活環境分野
道路・住宅・自然環境・情報通信など | 3. 産業・観光分野
農林水産・商業・観光など |
| 4. 教育・地域活動分野
学校教育・生涯教育・
芸術文化・スポーツなど | 5. 共生協働分野
村民参加・防災・人権・定住促進など | 6. 役場の在り方・行政分野
行財政運営・広報広聴など |

受け継がれた役割 〜名音のクガツクンチ〜

旧暦9月9日となる10月14日木曜日、名音集落でクガツクンチの行事が行われました。クガツクンチは、一年間の無病息災を感謝し、今後一年間の幸運を祈る「願立て願直し」の日です。現在、村内で唯一ノロによる祭事が残っている名音集落で、グジである福山東剛さんと、ノロである三島竹子さんに、受け継がれた役割についてお話を伺いました。



福山東剛さん 70歳

名音生まれ、5歳から鹿児島に移り住み、大阪で就職。33歳で帰郷。現在は名音に住み、福元盆地で農業を営まれています。

グジ

琉球神道における
男性の世話役

ノロ

琉球神道における
女性の祭司



三島竹子さん 75歳

名音生まれ名音育ち。現在は鹿児島市に住んでおり、クガツクンチの祭事がある時に名音に帰省されています。



Q.グジになったきっかけは？

シマ(名音)は川畑家と福山家で始まったと言われています。海に向かって集落の右側にカミヤマがあつて、もともと氏神様が祀られていました。川畑家の方が現在のテラを造り、次に自分の父親が拝み、その次に川畑家の方が拝んでいます。十数年前、福山家である自分に役割が回ってきました。

Q.グジとして、普段はどんなことをしていますか？

毎朝5時半にテラに登って、サカキの水を変え、お神酒とお線香をあげ、太鼓を12回叩いて1日の安全祈願を行なっています。人が亡くなった時以外は、少々の台風の日でも行なっています。毎月旧暦の9日に行うクンチ祭りでも、国旗をあげてテラの掃除をして祈願をします。この役目は集落の代理だと思っています。面倒臭さを嫌うと、こういう伝統はなくなってしまう。

Q.クガツクンチではどんな役割をしていますか？

Q.ノロになったきっかけは？

亡くなった主人の家系が代々継承していましたが、同級生だった旦那と大阪で結婚しましたが、病気になるため義父のために名音に帰省し療養を見守ることにしました。しかし旦那が事故で亡くなり、一番下の娘の体調が優れないことで集落の人から「名瀬の神様(ユタ神様)のところへ行つてごらん」と進められました。行つてみると「子どもを助けたかったら拝みなさい」といわれ、それから神棚に拝むようになり、小さな村なので主人とは5代前の先祖が一緒。だから自分がノロを継ぐことになったのは仕方ないかなと思いましたが、そして子どもを勉強させるために鹿児島市に移住しました。名音では数年前まではもう一人いたんですがね。まさか1人になるとは思わなかったです。

Q.普段はどんなお祈りをしていますか？

毎日朝晩、1日ありがとございしました、今日も無事でありますようにという意味で、「大難は小難で、小難は無難に」という祈りをしています。

Q.祭事の道具は継承されましたか？

まずテラの掃除をしたり、力士が怪我しないよう道に水を流したりします。祭事ではノロ様の補助を行っていますが、祭壇への申し開きは私の役目です。

Q.今後のグジの役割について

自分ができるなくなった後は、集落で話し合つて決める必要があると思います。テラは集落のもの、これからも守っていけないといけない。奄美では毎月1日と15日に墓参りをするでしょう。先祖や親のおかげで自分がいることを忘れないようにしなきゃいけないですね。また、先祖を敬うことを、親が子に伝えないといけないと思っています。集落の風習や行事を伝えていけば、子どもが大きくなつて都会に出た時も、シマを振り返りきつかけになると思います。



旦那の家に継承されていた道具は義母が大阪に戻る際、全て持って行ってもらいました。長い扇でした。今、使用しているものは知り合いが沖縄へ旅行に行く時に、お願いして買ってもらうことができました。当時は専門のお店が一軒だけあったんです。祭祀の時に雨に濡れてしまうこともあるので、破けないように大事に使っています。

Q.今後のクガツクンチについて

自分がいつまでできるかな？何年テラに上られるかな？ 階段がきついでしょ。来年は階段でなく、後ろの坂道をあがるかもしれないね。今日の願立て願直しは、去年のお礼と今年の祈願を行いました。やり方は昔の通りですが、もう少し人がいたら私が動く場面も減つて楽になるかなと思います。

15世紀の琉球統治時代から継承されてきたグジやノロ。かつては全ての集落に存在して精神的支えになっていました。厳しい時代を生きたため、シマや家族を守るため、祈りが必要だったのかもしれない。ご先祖様たちが祈り守ってきた「シマ」を、私たちも大切にしなければと感じた取材でした。

ご長寿 おめでとうございます

10月5日、今年100歳を迎えられた2名のうち、敬老の日までに誕生日を迎えられた泉キミさんに総理大臣からの祝状を伝達し、村から敬老祝い金を贈呈しました。キミさんは、大正10年5月20日生まれ、津名久集落で育ち、結婚後は思勝集落で暮らしています。伊集院村長から祝状と祝い金が手渡されると「皆さん、今日は喜んでもらいありがとうございます。これからも、ますます元気にがんばります」とはっきりとした口ぶりで答えられました。自慢の5名のお子さんと、孫14名、ひ孫が20名いらっしゃいます。この日もたくさんのご親族がお祝いに駆けつけていました。元気の秘訣を尋ねると「一生懸命に働き、ごはんをしっかり食べること。働いたら、ごはんも美味しい。」とのことでした。村内では100歳を超えるご長寿の方は3名。これからはますますのご健康をお祈りします。



ぼくたちを守ってね

大和村では、アマミノクロウサギなどの野生動物の交通事故を防止するために対策を講じています。10月20日、車のドライバーへの注意喚起として、看板を設置しました。宮古崎トンネル安全協議会が作成した縦型看板7台とアマミノクロウサギをかたどった看板5台です。夜間の車のライトに反射し、ドライバーへの注意喚起となることはもちろん、昼間は、可愛い姿でアマミノクロウサギの生息地である豊かな環境であることをPRする狙いも。9月には交通事故発生が特に多い村道マテリア線に試験的にネットを張り、ウサギの侵入を防ぐ対策をとりました。観察カメラの動画を見ると、道路側へ行こうとするウサギがネットに阻まれあきらめる様子が確認され、道路侵入防止の効果が出ているようです。生き物が多く暮らす大和村です。夜間は特にゆっくり運転しましょう。



感謝の気持ち伝える

11月17日、大和小学校（新村篤校長）が大和診療所に子どもたちによる感謝の手紙を届けました。勤労感謝の日を前に、学校健診などで子どもたちの健康を守っている小川医師ら医療従事者への感謝の気持ちを持ち、伝える大切さを知る取り組み。学校を代表して5年の福本旺太郎さん、奥田小春さんが手渡しました。受け取った小川先生は「医師として当たり前のことをしているだけだが、こうして感謝していただくと嬉しい。明日への活力になります」と笑顔を見せていました。



島の心を守る誓い

10月23日、奄美市で世界自然遺産登録記念の祝賀イベント「今夜、シマに生まれたことを誇りに思う。」が行われました。映像を建物などに投影するプロジェクションマッピングによって、奄美市役所の新庁舎の壁面に映像が投影され、およそ400名が訪れ名瀬小学校の校庭から観覧しました。

未来を担う世代を代表し、5市町村からそれぞれ1名の生徒が壇上で「誓いの言葉」を披露。大和村からは細川樹さん（大和中2年）が島の文化、自然、心を守り継ぐ事を誓いました。



プレゼントにっこり

10月21日、大和保育所に手洗い器が寄贈されました。寄贈してくださったのは、国直集落で村が整備を進めているウミガメ公園において遊具を手がけるケーテック株式会社と内田工業株式会社。社会貢献の一環で、コロナ禍で手洗いの機会が増えた子どもたちに楽しく手洗いをしてもらおうとの意図。洗い口に手を差し出すとセンサーが反応し水がシャワー状に出る仕組みです。園庭で遊んだあと、嬉しそうに手洗いをする子どもたちの姿が見られました。



集落支援金で応援

9月29日、大和村は各集落に支援金30万円（志戸勘集落は10万円）を集落支援金として贈呈しました。

これは、コロナ禍で豊年祭等が縮小して開催されたことなどにより通常の集落運営費が得られないことから、村として助成をするものです。なるべく早く集落の活動が戻ることを祈っています。集落活動の際は、マスクや手洗いなどの感染症対策を引き続き行っていただきますようお願いいたします。

災害対応力を高める

11月20日、自衛隊と大和村との合同防災避難訓練が、役場と思勝港湾緑地広場で開催されました。土砂災害が発生したとの想定で、村が自衛隊に救助要請。孤立した住民を陸上自衛隊奄美警備隊が車両で輸送し、航空自衛隊（那覇基地）が大型輸送ヘリで避難させるという訓練でした。村では災害時の初動対応について関係機関との連携を確認することができました。

訓練では中学生、区長など35名が孤立した住民役としてヘリコプターに体験搭乗しました。会場には、およそ100名が訪れ装備品などの展示物やヘリの内部を見学しました。

災害はいつ起きるかわかりません。日頃から備えておくことが大切です。非常用持ち出し袋の準備や避難場所、方法など家族や周りの人と確認し共有しておきましょう。



公民館にエアコン

コミュニティ事業を活用し、大和浜の公民館に空調設備6台が設置されました。コミュニティ事業とは、宝くじの社会貢献広報事業で、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備等に対して助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するものです。近年の異常な夏の暑さで室内での熱中症の危険性がある中でも、空調を導入したことで安心して公民館を利用できるようになりました。これにより、子ども会や老人クラブの活動や伝統芸能「棒踊り」、「なぎなた踊り」、「八月踊り」の練習などの際も安心して公民館を利用することができ、地域の活性化が期待できます。

大和浜集落では、平成27年に大和村で開催された国民文化祭を機に八月唄の練習を開始。公民館を利用して今でも月に2回の練習を続けているそうです。この日も住民が集う姿が見られました。



期待湧くハナハナ温泉

11月6日、株式会社グレイ美術（浜崎哲義社長）が温泉湧出報告会を行いました。グレイ美術は、大和村と立地協定を結び、大和で「奄美温泉大和ハナハナビーチリゾート」の建設をすすめています。報告によると、1600メートルの深さまで掘削し湧き出たお湯が温泉と認定されたとのこと。温度も40度程度で源泉かけ流しができる温泉は奄美初です。計画案では、温泉を利用した温水プール、ウォータースライダー（滑り台）やサウナなどの水着で楽しむエリアと、大浴場、サウナ、貸し切り風呂などの温泉エリアがあります。宿泊客だけでなく村民も利用しやすいよう主要事業を日帰り観光レジャー施設へと変更し、23年夏開業予定。浜崎社長は「泉質は弱アルカリ性で肌にもいい。健康増進効果も期待される。村民に愛される施設にしたい」と意気込みを見せていました。

報告会には、グレイ美術の関係者らと大和村からは各集落の区長や議員などがおよそ40名が参加。かすかに硫黄の香りが漂うお湯に触れた参加者からは、「肌がすべすべする」「開業が待ちきれない」などの声が聞かれました。



「命果報」の大和浜方言の発音をもとに命名されています。



どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 33

子宮頸がんの予防について

文/小川 信

子宮頸がんは、子宮の頸部という子宮の出口に近い部分にできるがんです。若い女性のがんの多くを占めるがんです。日本では毎年、1.1万人の女性がかかる病気で、毎年約2,800人の女性が亡くなっています。患者さんは20歳代から増え始めて、30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう人も、毎年、約1,200人います。子宮頸がんのほとんどはヒトパピローマウイルス（以下HPV）というウイルスの感染で生じることが発見されました。子宮頸がんに対して私たちができることはHPVワクチンの接種と子宮頸がん検診の受診です。

HPVワクチンの定期接種の対象者は、小学校6年～高校1年相当の女子です（公費）。接種により、子宮頸がんの原因の50-70%を防ぎます。接種後の痛みやしびれ、動かしにくさ、不随意運動などの報告がありましたが、接種との因果関係は証明されていません。詳細は大和診療所までお問い合わせください。



診療所に聞いてみよう♪

参考) 厚生労働省；<https://www.mhlw.go.jp/content/000679261.pdf>



11月に友人たちと奄美フォレストポリスでキャンプをしました。度々通る場所ではありますが、キャンプするのは初めて。テントサイトにテントを張って、寝袋はレンタルしました。子どもたちは大喜び！棒を持って探検したり、ドングリを拾ったり、オットンガエルの大きなオタマジャクシを見つけて驚いたりしていました。



夕飯はバーベキュー。串焼きセットやスペアリブ、おにぎり、アヒージョ、パン、マシュマロなど。しかもデザート付き！肉は火が通してあるし、野菜もたくさんでとても美味しかったです。

特に印象的だったのは朝。森の中に野鳥の音が響きます。テントのすぐ近くでキョロロローンとオトラツグミのきれいな鳴き声がして感動しました。



世界自然遺産エリアのすぐ近くに住む私たちですが、森の中でゆっくり過ごすことは少ないと思います。たまには奄美フォレストポリスでキャンプしながら、川のせせらぎや鳥の声に耳を傾けてはいかがでしょうか。

文/事務局 三田もも子



大和村健康増進センターと体験協議会の活動レポート
日本一ゆっくりでキャンプ
ロングスティーの村をめぐって



連載7 血圧は一定ではない！

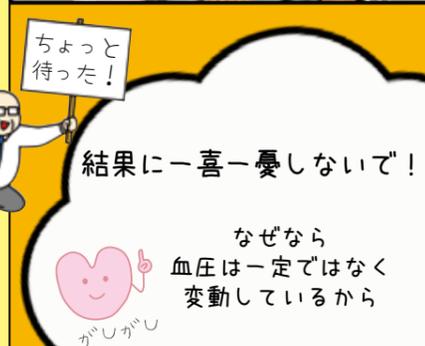
保健福祉課 電話 57-2218

私たちの健康

大和村の医療状況と健診結果から、みなさんと健康について考えていきます。

血管が詰まる病気で亡くなる方が多い大和村。今回は、知ってるようでよくわからない上の血圧、下の血圧についてお伝えしました。「上の血圧=心臓から送り出すときの圧力」、「下の血圧=心臓が緩んでいるときの圧力」でしたね。今回は、血圧に関する豆知識第2弾です。

こんな経験ありませんか？



正常値は、上が120以下、下が80以下



どういふことが解説しよう

病院だと血圧が高くなることも

病院では緊張したり、歩いてきた直後だったりすることで、血圧が高くなってしまふこともあります。反対に家ではリラックスしているので血圧は高くなりにくいです。

血圧が上がりやすい場面は

- ・緊張しているとき・運動した後・お風呂に入ったとき・トイレへ行った後・食事をした後・飲酒した後・しゃがみ込んだとき・イライラしたとき・興奮したとき

などなど

いつも同じ時間に測定を

一日の活動に応じて血圧は変動しています。一度の測定結果があなたの通常の血圧であるとは限りません。家庭で決まった時間に血圧を測ることを習慣にして、日頃の血圧を知ることが大切です。

測定を習慣づけよう

集落公民館、防災センター、役場にも血圧計があるので、測定してみてもいいです。測定結果をカレンダーに書き込んだり、用紙を保管しておくといいですね。病院で普段の血圧を伝えることができたなら、診断や治療に役に立ちますよ。

●住民税務課より

【差し押さえになる前に！】

国保税を納めましょう！

12月は「鹿児島県下一斉国保税滞納整理強化月間」です。

大和村ではこの期間に合わせて、臨戸徴収などの滞納整理を行います。国保税は国保制度を支える貴重な財源です。税負担の公平性を確保するため、国保税を滞納し催告にも応じていただけない方には、財産の差し押さえなどの滞納処分を行う場合があります。差し押さえ等になる前に、国保税を納めましょう。

特別な理由なく滞納が続くと、通常の保険証より有効期限が短い短期保険証や、医療機関で受診の際に全額自己負担となる被保険者資格者証が交付されま

す。失業や病気などで国保税を納期限内に納めることが難しい方は、役場住民税務課へご相談ください。

◆問合せ 大和村住民税務課

電話0997・57・2127



【奄美群島いごも環境学習】

助成事業 募集中！

世界自然遺産に登録された奄美群島の自然を世界の宝として後世に引き継いでいくために、こども達の意識向上を図ることを目的として、奄美群島の自然環境に関する環境学習活動や保全活動を実施する団体に助成を行っています。

【対象事業】 奄美群島内に住所を有する民間団体が実施する、奄美群島のこども(18歳以下)を対象とした環境学習活動(学習会、フィールドワーク、または環境保全活動(外来種駆除活動、清掃活動、植栽活動)

【助成金額】 20万円以内

【募集期限】 令和4年2月28日(月)

17時 必着

詳しい内容は、お問合せください。

◆問合せ 奄美群島広域事務組合

電話0997・52・6032

【放送大学入学生募集中】

放送大学は、4月入学生を募集しています。心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

全国に学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行

●保健福祉課より

【低所得の子育て世帯に対する給付金について】

低所得の子育て世帯の児童に対して、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。これは新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、食費等による支出の増加の影響を考慮するものです。

具体的には、児童手当を受給している世帯等で、感染症の影響により家計が急変し、直近の収入が非課税相当の水準に下がった世帯について、児童一人当たり一律5万円を支給します。

本給付金は申請が必要ですので、詳しくは保健福祉課へお問合せください。

◆問合せ 大和村保健福祉課

電話0997・57・2218

(担当 菊地)

広報やまラジオ便
リスントゥーミーひとみ

放送中
77.7MHz

あまみFMデイ!ウェイブ
月~土曜日
9:00 / 14:30

感想・ご意見お待ちしております！

【職業訓練を受講しませんか】

ハローワークでは、お仕事探しをされている、就職が決まらずスキルアップを希望されている方に職業訓練のあっせんをしています。スキルアップして再就職を目指してみませんか。

◆問合せ 放送大学鹿児島学習センター

電話099・239・3811

○雇用保険受給資格がない方でも、国の「職業訓練受講給付金」(月10万円+通所手当)を受給しながら訓練を受けることができます。ただし、受給するためには一定の所得要件等がございますので、ハローワークにてご確認ください。

【現在募集中の訓練です】

パソコン・基礎科F⑤(ワード・エクセルを中心とした基礎からのパソコンの訓

練です)

【募集期間】 令和3年12月23日まで

【訓練期間】

令和4年1月28日~4月27日

【訓練実施施設】

パソコンスクール パリテイビット

奄美市名瀬幸町3・25須部ビル2階

ご希望の方は、お早めにご相談ください。

◆問合せ ハローワーク名瀬

電話0997・52・4611

【相続手続きを応援します！】

法定相続情報証明制度は、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。登記所(法務局)に戸籍謄本等の束と相続関係を一覧に表した図(法定相続情報一覧図)を提出していただければ、登記官が審査してその一覧図に認証文を付した写しを「無料」で必要な通数を交付する制度です。この法定相続情報一覧図の写しをご利用いただくことで、相続に関する各種手続きに戸籍謄本等の束を何度も出し直す必要がなくなり、預貯金の払戻し、相続税の申告、年金等手続等各種相続手続きにかかる負担が少なくなりますのでご利用ください。

◆問合せ 鹿児島地方支局 奄美支局

電話0997・52・0376

(自動音声に従い2を選択)

開発基金の融資制度について

奄美群島の産業の振興を図るため、その事業に携わる皆様を金融面でサポートしています。

農地購入	果樹植栽	家畜購入	中古船取得
農林水産物の流通加工	観光関連産業	地域活性化	地域資源振興

融資業務利率 (R03.10.18時点)
年0.30%~年2.81% (一部の資金や経営状況等により利子補給が受けられる場合があります。)
融資期間 最高20年
上記以外にも融資の種類があります。

独立行政法人
奄美群島振興開発基金 0997-52-4511

まずはお気軽にお電話ください。

無料法律相談のご案内
(奄美法律センター)

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、大和村民も無料で相談することができます。

※時間は30分です。(事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。)

月	日	担当弁護士名	午前	午後
12	9	和田 知彦	—	13:00~16:30
	16	大倉 克大	9:30~11:30	—
	23	泉 武臣	11:00~12:00	13:00~15:30
1	13	大倉 克大	—	13:00~16:30
	20	菅野 浩平	9:30~11:30	—
	27	養毛 長樹	11:00~12:00	13:00~15:30

【予約】 奄美市役所市民協働推進課 電話0997-52-1111

【お問い合わせ】 大和村役場住民税務課 電話0997-57-2127

写真と共に村長の活動を報告いたします。

大和村長のフォトダイアリー



11月1日～7日まで村内の学校において実施された地域が育む「かごしまの教育週間・いも〜れ週間」で授業を参観しました。これまでも村長に就任以来、学校訪問や子ども達と給食を共にさせて頂き、将来の大和村を担う大切な子どもたちの成長を身近に見届けてまいりました。

近年は、小学校から英語（ALT）教育やタブレットを活用した学習などが進められております。今回の訪問で児童・生徒の皆さんが、先生の指導のもとこういった学習に的確に対応する姿に感心いたしました。

心も体も成長期を向かえる大事な時期ですので、勉強はもちろん、スポーツや地域の歴史・文化などに触れ、多様な経験をしてほしいと思うところです。新型コロナウイルス感染症の影響により、学校行事やスポーツ大会などが開催されず、活躍の機会が減っていますが、元気に次のチャンスを目指して頂きたいと思います。次の学校訪問は、給食にお邪魔したいと思っています。



かいと
塩見 海人さん

父 雅人さん
母 さつきさん（津名久）
保護者からのコメント
「いつもニコニコ笑顔。ずっとそのままできてね。」



りよく
藤村 李句さん

父 雄樹さん
母 真実さん（大畑）
保護者からのコメント
「笑顔絶やさずニコニコの毎日を過ごしてね！」

Happy 1st Birthday
島の宝
1
1歳おめでとう



奥田 らきさん

父 裕介さん
母 真希さん（名音）
保護者からのコメント
「たくましく元気に育ってね！」



ゆな
向井 結菜さん

父 惇さん
母 博美さん（大金久）
保護者からのコメント
「ご飯をたくさん食べてムッチムッチの結菜！みんなに優しい素敵なお姉ちゃんになってね♡」



表紙写真の紹介
オール大和村で制作にあたっているオリジナル体操ソング『すなおにキビキビ体操』のプロモーションビデオ収録の一コマ。各集落でも撮影にご協力いただいた皆さまありがとうございました！
完成が楽しみです。

クワサギ横断中
ストップロードキル
アマミノクワサギ事故件数
今年 39件
不明・その他 56件
2021年11月15日現在

ふるさと納税
ありがとうございます

水口恵子様（宮崎県）
浦野美晴様（千葉県）
鳥飼久裕様（奄美市）
大伴理人様（京都府）
西園正志様（東京都）
堀莉菜様（神奈川県）
森岡勲様（北海道）
古川孝之様（福岡県）
鬼頭一郎様（愛知県）
山田保俊様（鹿児島県）
身深俊雄様（大分県）
磯部昌宏様（神奈川県）
佐藤昭様（山形県）
村山美都様（東京都）
座安一気様（福岡県）
浅井孝弘様（大阪府）
藏満逸司様（沖縄県）
三笠弘子様（大阪府）
芝田麻里様（東京都）
岩泉恒屋様（兵庫県）
三谷光生様（愛知県）
渡邊光様（福井県）

掲載を希望されない
寄附者様 126名

こせきの窓

人口 1429人（△6）
男 720人（+5）
女 709人（△11）
世帯 859世帯（±0）
10月31日現在
（前年同月比）

お誕生おめでとう
お祝い申し上げます

中山夢叶さん
（保護者 春樹・鈴奈 / 津名久）

お悔やみ申し上げます

笠原シゲ子様（94歳・奄美市）
原井堀江様（99歳・奄美市）
武下仙藏様（79歳・大畑）
三浦隆光様（83歳・大金久）
泉春儀様（70歳・宇検村）
森伊穂子様（74歳・湯湾釜）
大町博之様（73歳・思勝）
宮田ミサ子様（95歳・湯湾釜）
元山満雄様（57歳・大金久）
中原ヤヨ子様（99歳・大和浜）
納善榮様（67歳・名音）

香典返し
（社会福祉協議会へ）

森亮様（故 森伊穂子様）
池畑美千代様（故 宮田ミサ子様）
元山池名美様（故 元山満雄様）
納カツヨ様（故 納善榮様）
中原史雄様（故 中原ヤヨ子様）



ひらとみ朝市



3年12月26日 日曜日
思勝港湾にて
午前9時から販売開始

農林水産物、正月用品などの販売のみ行います。



年末年始のお知らせ

大和村直行バスの運行について

年末はカレンダー通り平日ダイヤです。

1月1日～3日は祝日ダイヤで運行します。

ゴミ回収について

12月28日までは通常どおりです。

29日～31日は臨時回収を行います。

29日（水） 村内全域の燃えないゴミ

30日（木） 国直～大和浜の燃えるゴミ

31日（金） 大棚～今里の燃えるゴミ

1月1日（土）～3日（月）は休業。

4日（火）からは通常回収です。

ご理解とご協力をお願いいたします。



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>